

★エレコミ新聞★

Elevator
Communications
エレベーターコミュニケーションズ(株)
甲府支店より

◆ 今月の特集ニュース ◆



《 エレベーターの損害保険に加入していますか?? 》

さて、今回の特集記事は災害によるエレベーターの損傷についてです。万が一にしか発生しない事例ばかりですが、運悪く災害に見舞われてしまうお客様も年間に数件はいらっしゃるのが実情です。しかも皆さんがビックリするのが復旧する為の部品交換費用の金額です!! EVメーカーは部品を大量生産する物では無いので部品単価が高いのです。この時期に特に多い損害が、建物への『落雷』による損傷です! エレベーターは建築物と電機製品の複合品ですので、落雷による高負荷電流が制御基板・通信基盤等に流れてしまい損傷⇒エレベーターが壊れ運行不可能となってしまいます。

◆◆火災以外でのエレベーターへの主な災害損傷の順位・内容・被害金額は??◆◆

① 落雷による損傷 ⇒ 夏場のこの時期に多発します。

★各制御盤・通信盤・操作盤内のプリント基板・インバーター等～エレベーターに関するほとんどの電子部品が被害を受けます。
被害金額は部品代金だけで最低30万円以上～最高で200万。
平均でも50～100万円程度の被害金額が多いです。

★対策 ⇒ 屋上への避雷針の設置等。



地震!



② 地震による損傷 ⇒ 時期は不定期にやってきます!

★ヒビ割れ・損壊による建築部分の損傷。レール・カゴの損傷等。
被害金額は部品交換・建築工事も入れて最低100万円以上～。

★対策 ⇒ 国交省より耐震補強工事による対策の指針があります。

③ 湿気・雨水侵入 ⇒ 梅雨の時期や夏の大雨時に発生します。

★大雨・地下水の浸水にて昇降路・機械室内の電気製品が損傷!
被害金額は部品交換・排水工事も入れて最低50万円以上～。

★対策 ⇒ 建物への防水工事等。

水害!



○ 物理的な対策を実施しても天災は完全に防げるものではありません。

皆さんの多くが『建物は損害保険に加入しているけど、エレベーターが対象か?は分からない。』と言う方がほとんどです。現状の保険屋さん窓口にTEL確認をすれば直ぐに分かる事ですので、是非この機会にご確認をお勧め致します。

エレコミ営業部では、皆様からのご意見やご質問等をお待ちしております。

「フリーダイヤル:0120-496-365 まで、どうぞ!」